

よむ

News from
Inabe City
Council

No.83

ギカイ

いなべ市議会だより / 令和6年 / 9月定例会

第8回いなべを描こうコンクール受賞作品
「藤原岳遠望」 伊藤建夫さん

- P2～ 決算をチェック
- P4～ 定例会のようす
- P10～ 一般質問
- P18 親子議会体験ツアーのようす
- P19 市民の声

建夫



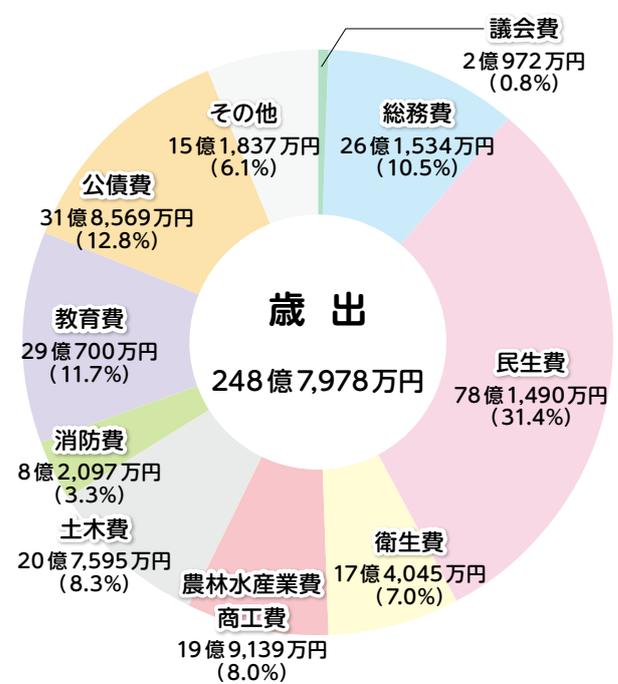
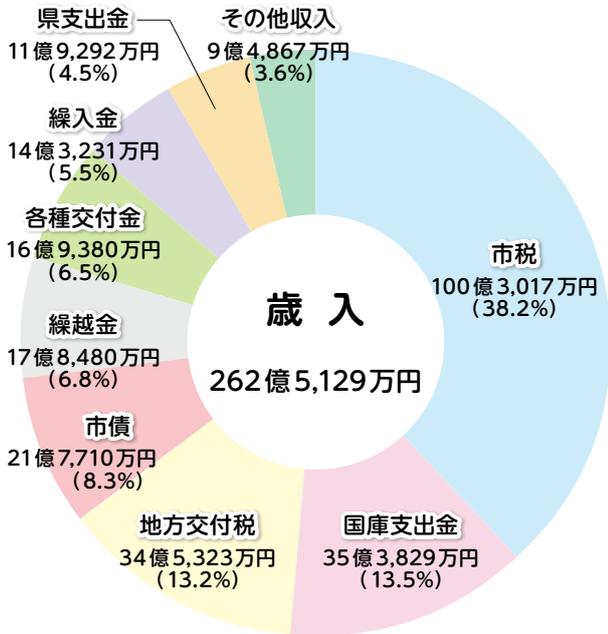
歳入が歳出を上回る

令和5年度決算をチェック

令和5年度の決算は予算決算常任委員会総務経済分科会および都市教育民生分科会で審査し、9月27日の本会議で、すべての決算が認定されました。次ページでは令和5年度の主な事業を掲載しています。

一般会計

※グラフ()内は構成比



特別会計

区分	歳入決算額	歳出決算額	一般会計からの繰入金	一般会計への繰出金
国民健康保険	43億2,218万円	42億4,108万円	2億9,390万円	0
後期高齢者医療	11億7,598万円	11億6,002万円	6億6,795万円	3,842万円
介護保険	41億7,484万円	39億440万円	5億9,574万円	1億374万円
合計	96億7,300万円	93億550万円	15億5,759万円	1億4,216万円

企業会計

区分	収入	支出	一般会計からの補助金及び出資金	
水道事業	収益的収支	10億6,432万円	10億1,808万円	1,101万円
	資本的収支	3億4,679万円	7億7,537万円	8,931万円
下水道事業	収益的収支	18億271万円	14億9,102万円	9億490万円
	資本的収支	4億7,222万円	11億1,731万円	2億8,222万円

※数値については単位四捨五入しています。このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

監査委員による企業会計決算審査意見書 (抜粋)

人口減少社会の到来や節水意識が年々高まっている状況下において、水道料金及び下水道使用料の減収、管路や施設の老朽化に伴う設備の更新が想定される。厳しい経営環境の中、財政状況を考慮しながら引き続き事業運営の健全化・効率化に努められるとともに、漏水対策や不明水対策を進められ、安全安心かつ安定した水道水の供給と水質保全の向上に取り組まれることを期待する。

令和5年度 主な事業

令和5年度決算

定例会のようす

一般質問

親子議会体験ツアーのようす

市民の声

【繰越】水素ステーション整備事業

2億7,885万円

脱炭素関連事業の足掛かりとして整備



市内企業の自動車に水素充填中

高齢者デジタルライフ事業

8,833万円

高齢者の見守り、移動手段の確保、介護予防や健康管理に向けた環境をつくるため、ふじわらデイサービスセンターを拠点に実施



AIチャットボットを操作

放課後児童クラブ施設整備事業

6,394万円

十社放課後児童クラブの施設を整備



旧十社保育園を改修

あじさいクリーンセンター維持管理事業

1億6,765万円

可燃ごみ、不燃ごみの中間処理
年間搬入量 可燃ごみ 10,563t
不燃ごみ 158t



あじさいクリーンセンター

【繰越】阿下喜温泉再構築事業

3億9,848万円

阿下喜温泉をリニューアル



いなべ阿下喜ベース

市民温水プール建設事業

10億8,653万円

温水プールの新築工事



いなべ市温水プール

9月定例会

(8月28日～9月27日)

補正予算や条例の制定などを含む37議案を審議

令和5年度決算

定例会のようす

一般質問

親子議会体験ツアーのようす

市民の声

議案第47号 宇賀溪キャンプ場レストラン棟設計及び新築工事の契約変更

賛成少数で否決

建設資材不足による工法の見直し、設備の変更、外構工事の追加等のため契約を変更しようとするもの

質疑 **Q** 工事にかかる変更の内容とは。

A 建設資材が不足しているため工法の見直し。厨房設備および家具の変更、修景フェンス、円形ベンチの追加、電線埋設工事等を行う。

Q 厨房設備および家具の変更内容とその理由は。

A 施設中央のスペースを、オープンキッチンおよびビュッフェ会場の両方の機能を持つエリアとする計画が、保健所の指摘で衛生面を考えると難しくなり、ビュッフェ会場のみとすることで変更が生じた。

Q 今回の変更を決定したのはいつか。

A 今年の7月11日に金額も含めて確定した。

Q 変更については全員協議会で説明があってもよかったのでは。

A 事前説明するべきだった。



議案第57号 プラグインハイブリッド自動車購入

全会一致で可決

公用車からの温室効果ガス排出量の削減を図るため、国の地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、プラグインハイブリッド自動車を購入しようとするもの

質疑 **Q** 5台購入の根拠は。

A 地域脱炭素に向かう計画のメニューの一つで、公共施設の脱炭素事業として令和6年度に5台、令和7年度に5台を購入予定。



議案第53号 令和6年度いなべ市一般会計補正予算(第3号)

修正部分を除く
原案に可決

議案第53号 令和6年度いなべ市一般会計補正予算(第3号)に対する修正動議

賛成多数で可決

国際交流活動支援事業..... 159万9,000円 減額→0円

国際交流支援事業は、令和6年度いなべ市一般会計補正予算第3号において計上されているが、他の団体も補助金を受けて事業をしている。同じように予算が足りなくなっても補正予算を組んでもらえるといった安易な考え方が波及してしまうため

水素エネルギー活用促進事業（燃料電池車普及購入補助事業）…………… 100万円

燃料電池車購入補助金1台当たり40万円（市20万円+県20万円）
市が実施する燃料電池車購入補助金1台当たり20万円に同額20万円を県が上乗せして補助する

物価高騰対応重点支援事業（定額減税補足給付事業）…………… 1,162万円

定額減税対象者で、定額減税可能額が令和6年分推計所得税額または令和6年度分個人住民税所得割額を上回る（減税しきれない）と見込まれる方に対し、その差額を調整の上給付

児童手当事業（児童手当制度改正対応）…………… 9,688万円

令和6年10月以降の手当て対象者の拡充および多子加算額の増額に対応するため所得制限の撤廃、支給対象年齢を現在の中学校終了までから高校3年生の年代まで延長すること。第3子以降の手当額を現在の月1万5,000円から3万円に増額するなど

児童手当が拡充します

- 所得によらず、支給の対象となります。
- 支給期間を高校生年代まで延長します。
- 第3子以降はより手厚く、一人当たり月3万円に大幅増額します。
- 4か月に1回から、2か月に1回の支給になります。
(24年10月から)

所得制限なし	支給対象	児童手当(月額)	第3子以降
所得制限なし	0歳～3歳未満	1.5万円	3万円 ※多子加算あり 11歳以下
	3歳～小学生	1万円	
	中学生	1万円	
	高校生	1万円	

感染症予防事業（新型コロナワクチン接種事業）…………… 8,328万円

10月から高齢者を対象に行われる新型コロナウイルスワクチン接種のための予算計上
接種費用1人当たり1万5,300円
(国費8,300円、市負担額4,900円、個人負担額2,100円)

道路除草事業（市道樹木枝伐採事業）…………… 1,300万円

北勢町地内の市道山第33号線、大安町地内の市道大安四日市線、市道石樽大井田線、市道大安東部線、藤原町地内の市道上之山田篠立線の樹木枝の伐採を行う

質疑

Q 5路線の選定をどうやって決めたか。

A 幹線道路、除草業務をしている道路になる。道路の路肩から1m、高さ4.5mの間に道路に枝が張り出している状態、交通障害になった状態を確認した路線を実施。すべて伐採の承諾の許可を受けている路線。

社会教育施設整備事業（藤原文化センター大規模改修工事実施設計）…………… 1,530万円

藤原文化センターの大規模改修のための実施設計を行う

質疑

Q 市民からホールと大研修室を同時に改修しないでほしい、スケジュールを前もって知りたい、という意見をもらっているが、設計の段階で調整できるか。

A 調整して早めに周知したい。

★賛成と反対が分かれた議案と審議結果

○は賛成 ●は反対 小川幹則議長は採決に加わらない。(可否同数の場合は議長裁決)

議案名	付託委員会	審議結果	いなべ未来			新風いなべ			創風会			新生つばさ			いなべ市議団 日本共産党		無党派		
			寺輪博樹	小川幹則	岡英昭	位田まさ子	林正男	多湖公	篠原史紀	出口日佐男	片山秀樹	小寺徹翁	伊藤智子	清水隆弘	伊藤三保	原田敬司		渡辺一弘	岡恒和
議案第47号 工事請負契約を変更する契約の締結について(宇賀溪キャンプ場レストラン棟設計等及び新築工事)	総	否決	○	—	○	○	○	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	●	●
議案第53号 令和6年度いなべ市一般会計補正予算(第3号)に対する修正動議	一	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号の修正議決した部分を除く原案	予	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号 令和5年度いなべ市一般会計歳入歳出決算認定について	予	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
認定第2号 令和5年度いなべ市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	予	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●

(付託委員会／ 総：総務経済常任委員会 都：都市教育民生常任委員会 予：予算決算常任委員会)

討VS論

本会議において「賛成」「反対」の討論があったもの

議案第47号 工事請負契約を変更する契約の締結について (宇賀溪キャンプ場レストラン棟設計等及び新築工事)

賛成少数で否決



岡 恒和

反対討論

事業者の言いなりではなく、対等な関係にすべき

「工法の見直し」を理由にして、突然新たに円形ベンチ等を新設し、電線を埋設するなど約4,800万円を追加するもので、議会説明、議決を軽視するもの。昨年、宇賀溪キャンプ場の開業前、「支配人に言われたから」と「開業準備補助金」として2,755万円を予備費からこっそり支出していた。事業者の言いなりではなく、担当課が事業者と対等に交渉できるようにするためにも、議会として認めるべきでないものは認めないことが求められる。



清水隆弘

賛成討論

いなべ市の地方創生にとって必要

令和元年から令和5年までで、市の人口が45,458人から44,321人と1,137人減少した。減少した内訳は、15歳から49歳の女性が618人。地方創生は自治体間の人との奪い合い合戦。特に、若い女性にいかにも選んでもらえるかが地方創生の要。地方創生拠点整備事業補助金を活用して建築する宇賀溪のレストランは、まさに地方創生の拠点として必要であると確信している。来春に間に合わせるよう完成させなければならない。



片山秀樹

反対討論

設計変更などの理由の説明に納得できない

当初予定したストローク工法が、特殊部品の調達困難なため拡張アンカー工法へ変更せざるを得ないことはやむを得ないが、外溝工事の追加、県の認可のための設計変更は、令和6年7月11日にわかってから、この議会まで説明がなかった。

なぜ今頃するのか納得できず、市民に説明ができないため、今回の議案には賛成できない。

9月定例会議案

★全会一致で可決および承認した議案等

議決結果一覧表

※議案名は省略しています

同意第4号 教育委員会の委員の任命につき同意を求め…議会の同意を得るもの
議案第42号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定…懲役及び禁錮を拘禁刑に改める等所要の改正を行う
議案第43号 国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定…被保険者証及び資格証明書が廃止されることに伴い、罰則を適用する引用条項を整理するため
議案第44号 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正…いなべ市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正
議案第45号 学校給食条例の制定…学校給食費を公会計化し、市の一般会計予算に計上し管理するため
議案第46号 水道の布設工事及び布設工事監督者の資格並びに水道技術管理者の資格を定める条例の一部を改正…関係法律の整備に関する法律の施行に伴い改正
議案第48号 訴えの提起(土地所有権移転登記請求事件)…時効取得による土地所有権移転登記手続を請求する
議案第49号 市道路線の認定…国道421号大安インターチェンジアクセス道路事業に伴い新設された区間、宅地開発により新設された道路及び南山公園への進入路を新たに市道として認定するもの(5路線)
議案第50号 市道路線の変更…起点または終点を変更するもの(3路線)
議案第51号 旧員弁郡定住自立圏形成協定の変更…旧員弁郡定住自立圏形成協定を変更する協定を締結するため
議案第52号 三重県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議…三重県後期高齢者医療広域連合規約において規定する被保険者証等の用語を改正
議案第54号 令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
議案第55号 令和6年度介護保険特別会計補正予算(第1号)
議案第56号 財産の取得(公立学校タブレット端末購入)…市内小中学校の児童、生徒及び教職員が使用するタブレット端末を購入しようとするもの
議案第57号 財産の取得(プラグインハイブリッド自動車購入)…公用車からの温室効果ガス排出量の削減を図るため、プラグインハイブリッド自動車を購入しようとするもの

議案第58号 令和6年度一般会計補正予算(第4号)
認定第3号 令和5年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定
認定第4号 令和5年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定
認定第5号 令和5年度水道事業会計決算認定及び未処分利益剰余金の処分
認定第6号 令和5年度下水道事業会計決算認定及び未処分利益剰余金の処分
請願第1号 義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願…員弁郡・いなべ市PTA連合会会長、員弁郡・いなべ市校長会会長、三重県教職員組合員弁支部支部長から出された請願
請願第2号 教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願…員弁郡・いなべ市PTA連合会会長、員弁郡・いなべ市校長会会長、三重県教職員組合員弁支部支部長から出された請願
請願第3号 子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願…員弁郡・いなべ市PTA連合会会長、員弁郡・いなべ市校長会会長、三重県教職員組合員弁支部支部長から出された請願
請願第4号 防災対策の充実を求める請願…員弁郡・いなべ市PTA連合会会長、員弁郡・いなべ市校長会会長、三重県教職員組合員弁支部支部長から出された請願
発議第5号 慢性閉塞性肺疾患(COPD)の潜在的な疾患に対する適切な対応を求める意見書
発議第6号 自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書
発議第7号 再審法改正を求める意見書
発議第8号 特別委員会の設置
発議第9号 義務教育費国庫負担制度の充実を求める意見書
発議第10号 教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める意見書
発議第11号 子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書
発議第12号 防災対策の充実を求める意見書

令和5年度決算

定例会のようす

一般質問

親子議会体験ツアーのようす

市民の声

国に意見書を提出

・義務教育費国庫負担制度の充実を求める意見書

教材費やICT化の環境整備などは、一般財源としての措置となっており、教育環境の水準の維持向上にあたって、義務教育の水準が自治体間格差を生じさせないようにするためにも、一般財源ではなく国庫負担による財源の確保がなされるべき。

以上の理由から、義務教育費国庫負担制度の充実を強く求めます。(抜粋)

・教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める意見書

全国的に「教員不足」、「教職員未配置」の問題が深刻化しています。三重県でも2023年度以降、4月当初から欠員が生じており、深刻化する傾向にあります。

教職員が心身ともにゆとりをもって子どもたちと向き合い、子どもたちが安全・安心に学べるようにするためにも、教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行、及び教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算の拡充を強く求めます。

以上の理由から、教職員の欠員や不補充を速やかに解消する施策の実行及び教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求めます。(抜粋)

・子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書

円安等を要因とする物価高、そのことによる実質賃金の低下が続き、子ども達にとって厳しい経済状況となっています。

貧困の連鎖を断ち切るための教育に関わる公的な支援が極めて重要であり、支援を必要とする子ども達や家庭に対して、相談体制を今以上充実させる取り組みを含め、すべての子どもたちの学ぶ機会を保障するため、子どもの貧困対策の推進と就学・修学保障制度の拡充を強く求めます。

以上の理由から、子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求めます。(抜粋)

・防災対策の充実を求める意見書

有事の際には地域の避難所となる小中学校の整備に係る支援制度の補助要件の緩和、補助対象の拡大等 支援制度の拡充を求めます。

また、国の責任において、安心して被災者が避難できるよう備えるべきです。過去の災害に学び、最善の備えを整えていくとの考えのもと、防災に関わる施策がさらに充実されることを強く望むところです。

以上の理由から、巨大地震等の災害を想定した防災対策の充実をすすめることを強く求めます。(抜粋)

上記の意見書をいなべ市議会から、財務大臣および文部科学大臣あてに提出しました。

・慢性閉塞性肺疾患（COPD）の潜在的な疾患に対する適切な対応を求める意見書

慢性閉塞性肺疾患（COPD）は、主としてたばこの煙やPM2.5などの有害物質を長期に吸入暴露することで生じた肺の慢性疾患であり、症状としては咳、痰、息切れを特徴とする。COPDでは、肺泡が破壊されることにより、酸素の取り込みや二酸化炭素を排出する機能が低下する。ここで一度破壊されてしまった肺（気管支や肺泡）は、治療によって元に戻らないため、重症化する前段階で治療を開始することで進行を遅らせたり、急激に状態が悪化することを予防したりすることが大切になるため、次のような対応を求める。

- 1 地域におけるCOPDの検査体制の強化
- 2 受診勧奨対策及び重症化予防対策の推進
- 3 COPDに対する認知度並びにヘルスリテラシーの向上（抜粋）

上記の意見書をいなべ市議会から、厚生労働大臣および財務大臣あてに提出しました。

・自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書

高齢化社会が進んでいる現在、高齢者の運転による交通事故が社会問題となっている。地方公共団体では、加齢に伴う身体機能や認知機能の低下により運転に不安を感じている高齢運転者や、交通事故を心配する家族等周辺の方々から相談を寄せられていた等の経緯から、運転免許の自主返納の取組みが進められる中で、免許返納後の移動手段の確保が大きな課題となっている。すべての地方公共団体が高齢運転者の免許返納を安心して推進することができるよう、自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備に向け、十分な予算措置や自動運転車両の利活用への環境整備等を求める。（抜粋）

上記の意見書をいなべ市議会から、国土交通大臣および経済産業大臣あてに提出しました。

・再審法改正を求める意見書

えん罪被害者を救済するための制度としては「再審」がある。しかし、その手続を定めた法律には、再審請求手続の審理のあり方に関する規定がほとんどなく、裁判所の広範な裁量に委ねられている。再審開始決定がなされても、検察官がこれに不服申立てを行う事例が相次いでおり、えん罪被害者の速やかな救済が妨げられている。再審開始決定がなされたのであれば、速やかに再審公判に移行すべきであって、再審開始決定という、いわば中間的な判断に対して検察官の不服申立てを認めるべきではない。えん罪被害者を一刻も早く救済するために、再審法を速やかに改正するよう強く要望する。（抜粋）

上記の意見書をいなべ市議会から、内閣総理大臣あてに提出しました。

一般質問 市民の声を届ける

13議員が登壇!!

質問通告項目は以下のとおりです。

一般質問は市政全般に対して質問を行います。一般質問の内容についての記事は各議員の責任において掲載しています。なお、要約して掲載しています。

岡 英昭 P10

- 1 高齢者を取り巻く環境について
- 2 児童生徒の健全育成
- 3 東海環状自動車道正式名称「いなべIC」決定へ

寺輪 博樹 P11

- 1 全国、世界で活躍する方々の応援について
- 2 市役所の機構について

出口日佐男 P11

- 1 非常事態に備え強いいなべ市を作るために
- 2 地域クラブ活動指導員について

多湖 公 P12

- 1 稲作農業の課題
- 2 これからの住民自治のあり方と担い手育成の課題について

片山 秀樹 P12

- 1 カーボンニュートラルへの取組について
- 2 一般社団法人元気クラブいなべの活動実績について
- 3 いなべ市の人口問題と結婚、出産、子育て支援との関係について

伊藤 三保 P13

- 1 もっと子育てしやすいまちへ
- 2 カスタマーハラスメントから行政職員を守るために
- 3 特殊詐欺被害から市民を守るために

渡辺 一弘 P13

- 1 市内施設の設備充実を
- 2 市職員の処遇改善を
- 3 南海トラフ巨大地震臨時情報発令について

小寺 徹翁 P14

- 1 東林寺白滝について
- 2 災害時の孤立集落対策について

伊藤 智子 P14

- 1 いなべ市の農業の今

清水 隆弘 P15

- 1 カスタマーハラスメント（悪質なクレーム）対策の推進について
- 2 小中学校の暑さ対策について

岡 恒和 P15

- 1 公立小中学校における「働き方改革」について問う
- 2 人事院（人事委員会）勧告の実施について

衣笠 民子 P16

- 1 健康保険証廃止でどうなる
- 2 個を大切に作る社会へ

西井真理子 P16

- 1 グリーン・ツーリズム事業について
- 2 新型コロナウイルスワクチンの安全性について



高齢者の就労支援は

答／ハローワークへ橋渡し

Q 高齢者の家計相談、生活相談は。

A 広報誌Linkをはじめ、いなべFMやイベント等でチラシを配布するなど相談窓口の周知に努めている。また、旧町単位に設置している「暮らしの保健室」などあらゆる関係機関と協力し連携をとっている。

Q 生活困窮者自立支援制度による相談利用の状況は。

A 令和5年度の実績は107人利用で、内25%は高齢者。

Q 加齢に伴い要介護状態に近づく「フレイル」を電気メーター利用量でAIが感知する「eフレイルナビ」を導入したらどうか。

A 令和5年度実績で、市内30会場1,114人を対象に健康教室を開催し、チェック票や訪問支援で高齢者の健康状況を把握しフレイル予防に取り組んでいるため、eフレイルナビの導入は考えていない。

児童生徒の健全育成

Q 学校行事、スポーツ活動の熱中症対策は。

A 運動会を10月に時期変更したり午前中のみとする。熱中症計を配布して暑さ指数により行事やスポーツ活動の中断、中止等の措置をとる。



黒球型携帯熱中症計

Q 今年より小学校教員採用試験が大学3年生から受験できることになったが状況は。

A 160人が受験し141人が一次合格。

いなべIC(インターチェンジ) 正式決定

Q ICの名称が決定したことでさらなる市の発展を期待するが、開通に向け市長の所見は。

A いなべという名前の知名度もさらに高まり、企業誘致、観光誘客が進むことを期待している。



←動画配信
サイトへ

いなべ未来
てら わ ひろ き
寺 輪 博 樹

市民栄誉賞等の決定機関はあるか

答／いなべ市表彰審査会で審査、決定

Q これまで市表彰要綱に基づいて表彰した中に、全国、世界での活躍を理由として表彰した市民はどれほどか。

A 平成21年に制定・施行したいなべ市表彰要綱の規定に基づく各表彰種別において、多大な功績を残し全国、世界での活躍を認め表彰した者は16名1団体。

Q 今後、名誉市民、市民栄誉賞等は創設しないのか。

A 「広く市民に親しまれ、明るい希望を与えることに顕著な業績のあった方」これに相当するような人が出てきた際は創設を検討する。

市役所の機構について

Q 不当要求、クレイマー対応などのカスタマーハラスメント対策に関する研修の実施状況は。

A カスハラ対策に関する研修を令和5年度に4回実施している。

Q 現場で遭遇した際の対応は職員に徹底されているか。

A 研修を通じて周知し、防犯対策として9月10日にいなべ警察から「さすまた使用方法の指導」をしてもらい、実際に役立つ研修を実施する。

Q 本市においてマニュアル・条例など策定の考えは。

A 過剰なクレームや脅迫、強要などのカスハラは、いなべ市役所の各窓口で発生する可能性がある。多くの人が訪れる庁舎内の窓口は、カスハラの温床にもなり得る環境であるため、職員を守るための対策として、県のカスハラ防止対策の条例を踏まえ、当市のマニュアルや条例を検討する。



←動画配信
サイトへ

新風いなべ
で ぐち ひ さ お
出口日佐男

非常事態に備え強い本市を目指せ

答／全ての事を想定し慎重に検討する

Q 能登半島地震をはじめ東日本大震災・阪神淡路大震災・熊本地震など、過去の災害で、水道管、下水道管の破損による影響でトイレ不足が問題となった。災害時に備えて緊急防災減災事業債やふるさと納税型クラウドファンディングを活用し、清潔で明るく安全な自走式のトイレカーを導入してはどうか。

A トイレカーは機能面・清掃面・障がい者が使いやすい等さまざまな種類の車両があり、購入後の車両の維持管理を総合的に考慮して、慎重に検討したい。



愛媛県 宇和島市のトイレカー

Q 熱中症対策として夏場の課外活動・部活動を行いやすくする教育環境の改善、災害時に過ごしやすい避難所を提供するための環境改善に向け、小中学校の体育館にエアコンの設置を望む。

A 熱中症対策として、夏場の活動を行いやすくすることは重要なことであるため、国の緊急防災減災事業債と県の避難所環境向上支援事業を活用して、計画的に設置していけるよう検討する。

地域クラブ活動指導員について

Q 中学校の部活動の地域移行が国主導で進められている中、先般本市で実施した意向調査をもとに、今後どのように展開していくのか。

A 今回の意向調査は、いなべ市内でどれくらいの方が指導員に登録するか把握するためである。子どもたちの活動の機会と教職員の働き方改革を2つの柱にして、国の方針に沿った、いなべ市ならではの地域移行を進めていきたい。



稲作農業の課題は

答／農地保全に関与することが重要

- Q 異常気象や米需要の変動によって、生産量の調整が難しくなっている。JAと情報共有や意見交換している内容は。
- A 水稻の作況や国庫補助金等について情報共有。地域ごとの作付けおよび収穫状況、病害虫の発生および防除等の状況、新しい品種や技術の情報等。
- Q 今後、営農組合へ委託していく個人農家が増えていくと思われるが、営農組合も引き受けられないケースもある。市として営農組合への支援拡充の考えは。
- A 現在策定中の地域計画において、地域の農地の集約、利用方法などを将来の耕作者と協議しているので、各地域とも協議しながら助言等を行う。

これからの住民自治のあり方と担い手育成の課題

- Q 住民自治を支える意識が、核家族化、少子高齢化、女性や高齢者の働き方の変化などから、希薄化が進んでいる。市が考える住民自治の理想的なあり方を念頭に、自治会の現状と課題をどのように考えているか。
- A 人口減少などを危惧。住民自治の理想的なあり方は「住みよいいなべ市」、「子育てしやすいいなべ市」の実現。
- Q 市民が地域づくりに参画する場として、所管や事業趣旨が違うものの「地域課題を市民が協働で解決する」という意味で、所管を超えて包括する新しい部署(担当)を設けてはどうか。
- A 今ある各組織および各ネットワークをつなげて大きくすることで、包括的組織になる。ネットワークの形成という点で現状の役割の類似、重複は有効と考える。



新米の刈り取り時期となった田



カーボンニュートラルの取組みは

答／2030年度までに62%削減へ

- Q 太陽光パネルを園舎、校舎など市の建物全てに設置するのか。
- A 193ある公共施設に可能な限り太陽光発電設備を導入して、温室効果ガス排出量の削減に取り組む。2013年度を基準に2030年度までに、公用車のEV、PHEVなどの購入により当初の51%から62%まで削減率を伸ばす計画。
- Q 火災が起きた時、水による消火活動ができず、またカドミウム、セレンなどの有害物質が流れ込むが対策は。
- A 火災が起きたら太陽光パネルが破損し有害物質が園舎や校舎に流れ込むことは考えられる。不適切な取り付けやケーブルの損傷などを点検して火災を未然に防ぐ。
- Q 県と太陽光パネルの廃棄計画について協議しているか。
- A していない。
- Q 水素エネルギーの開発を支援していくのか。
- A 水素エネルギーを活用出来る仕組みづくりやサプライチェーン化の支援、水素製造会社の誘致を進める。
- Q 市が20%(200万円)出資した自然電力いなべ株式会社が目指す目標は。
- A 1 再生可能エネルギーの供給。
2 電力の地産地消。
3 自家消費と供給(販売)の調整による電気料金の削減(市内)。
4 市内経済の循環と雇用を促進。



庁舎屋上に設置された太陽光パネル

一般社団法人元気クラブいなべの活動実績は

- Q 理事長1人、スタッフ5人の法人で5,900万円の委託金となっている。市は人件費をどのように認識しているか。
- A 行政職員が立ち上げた経緯から、市の職員給与と条例に準じたもので問題ない。



もっと子育てしやすいまちへ

答／前向きに取り組んでいく

- Q 病児保育事業は、すべての保育所利用児童に利用の可能性があるにもかかわらず、本市内には設置されていないが、設置する考えは。
- A 仕事と子育ての両立を支援する観点から、病児病後児保育の必要性を感じている。市内で取り組んでくれる事業者の相談には前向きに対応する。
- Q ファミリーサポートセンターに委託して、訪問型病児保育を行うことはできないか。
- A 検討はしているが、依頼会員に対し提供会員の人数が少ないこと、また提供会員の年齢が高くなっており、病児病後児を預かることで感染の恐れがあることなどから、実施に至っていない。
- Q 早朝の子どもの居場所は。
- A 要望がないので考えていないが、各家庭の状況や保護者のニーズを把握、確認していきたい。

カスハラから職員を守るために

- Q 窓口業務をする上で、対応に苦慮する場面もあるのでは。実績は、その時の対処は。
- A 報告は上がっていない。威圧的な行動には、まずきちんと話を聞き、怒りが収まらないときは別室で対応し、暴力的な時は警察に通報する。
- Q サポートシステムは。
- A 同僚や上司に相談し、身体に負荷がある場合は職員課に報告があり次第、産業医の面談を行う。

特種詐欺被害から市民を守りたい

- Q 減少するどころか増加している特種詐欺の被害から市民を守るために、三重県警が勧める自動通話録音警告機が大変有効だが、本市で購入費用の半額を助成する考えは。
- A 現在設ける予定はないが、市民の要望や他市町で高い効果があれば検討する。



自動通話録音警告機



市内施設の設備充実を

答／計画的に実施していく

- Q 子どもたちがスポーツ大会で使用する体育館に、熱中症対策のためにも冷房設備が必要である。これまでに検討した経緯と現状を。
- A 改修予定の大安スポーツ公園体育館に空調設備設置の調査を進め、員弁運動公園体育館や小中学校体育館も計画的に進める。
- Q 今後、施設に空調設備を導入していくのであれば、ランニングコストやメンテナンス費用が必要となる。ネーミングライツを活用して財源確保を行う考えは。
- A 立地条件、利用状況など個々の施設において導入が可能かどうか検討したうえで企業の意向を確認したい。

保育士の処遇改善を

- Q 保育士に対する負担が重くなってきている現状は、4月からの新規保育士により解消されたか。
- A 市の配置基準で保育士の配置ができていますので負担は変わらない。
- Q 現場の職員の声は、職員組合を通じて届けられているが、会計年度任用職員の声も正規職員と同じく声が届いているか。
- A 保育園で勤務している職員は、自己申告書等の提出時に園長との面談があり、必要に応じて勤務環境の改善や、職員配置を行っている。短時間勤務の職員であっても健康こども部で把握している。
- Q 少ない園児を1人で受け持つ場合と、定員いっぱいの園児を1人で受け持つ場合では負担が違おうと思うが、そういった部分のフォローは。
- A フリー保育士の活用や、園長や主任も状況に応じて、フォローに入っている。

ネーミングライツとは、契約により施設の名称に企業名や商品名を冠した愛称を付与させる代わりに、ネーミングライツを取得した企業等から対価を得て、施設の運営維持と利用者のサービス向上を図るもの

ネーミングライツ制度について - 戸田市公式サイトより引用
(city.toda.saitama.jp)



誘客を図るための計画は

答／安全が確保できない状況で難しい

Q 東林寺および東林寺白滝は、文化財としてどのような位置づけか。

A 石造宝篋印塔せきぞうほうせういんとうは三重県有形文化財であるが、東林寺白滝は、市の文化財ではない。

Q サイクルツーリズム、バイクツーリズム等の観光資源として市はどのように認識しているか。

A 市の魅力ある自然を含む観光施設を回遊するために、いなチャリ（レンタサイクル）を設置。観光協会においては、「いなクル」を実施。

Q 来訪者の安全確保として、東林寺および周辺の地盤調査、橋梁耐震診断などを実施する考えは。

A 市で管理する道路等、実施予定はない。橋梁耐震診断は5年ごとに点検を実施している。必要に応じて耐震補強を行う。

災害時の孤立集落について

Q 発災後、孤立予想地域における備蓄庫の配置状況は。

A 市内の孤立集落は9か所想定している。各地域への備蓄庫の整備は行っていない。

Q 孤立予想地域の傷病者の搬送および物質輸送手段は準備されているか。

A いなべ総合病院南側のヘリポートを活用。輸送手段としては、防災ヘリ、海上保安庁自衛隊ヘリが主力となる。

Q 屋外の防災無線には、高齢者や難聴者にはデメリットが多いが、点滅灯などの設置予定はあるのか。

A 現在、設置予定はない。



養老の裏滝と異名をとる涼しげな「白滝」



オーガニックビレッジ創出へ

答／若手農業者4人と意見交換

Q 学校給食の地場産物使用を拡充するための計画は。

A 具体的に示せるものはないが、地場産物を使用した給食に努めていきたい。

Q 11月の給食食材納入業者募集の準備は。

A 現在の業者はもとより新たな生産者参入のため、生産者つながりで紹介をお願いして増やしていければと思う。

Q 給食に地元の小麦や大豆でパンや豆腐を作り、提供している所もある。いなべ市産はいなべ市で消費されているのか。

A JAで三重県産となっているが、いなべ市産をいなべで消費しているかはわからない。

Q みどりの食料システム法で環境負荷低減活動する市内の農業者の申請、認定件数は。

A 申請件数、認定件数はともに水稻とイチゴで2件。

Q オーガニック給食への道のりは。

A 有機食材、オーガニック食材で給食が提供できればさらに素晴らしいことである。先進事例の内容や状況を検討し、できることから始めていければと考えている。

Q 地域活性化起業者等を活用して、市民向けの有機栽培の講習や実習、生産者と栄養教諭をつなぐ手助け等を行ってもらい、オーガニックビレッジ創出のための取り組みを推進し、役割をはたしてもらうのはいかがか。

A 一般市民に対してではなく、農業従事者を増やすためJAと就農相談会を実施し、農業振興課で相談窓口を年間設置している。興味のある農業者から要望があれば専門職の派遣なども考慮に入ってくる。



←動画配信
サイトへ

創風会
しみず たかひろ
清水 隆弘



←動画配信
サイトへ

日本共産党いなべ市議団
おか つねかず
岡 恒和

プールカードのオンライン化を

答／「すぐーる」*でできるかを検討

- Q 児童・生徒の水筒の中身は。
- A 水、お茶だけでなく、スポーツドリンクについても柔軟に対応。
- Q 文科省の熱中症予防の依頼文書に「適切な水分・塩分補給ができる環境を整えること」、同省の学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引きに「気兼ねなく体調不良を言い出せる、相互に体調を気遣える環境・文化を醸成する」とある。各学校で工夫している点は。
- A その基準に基づいて適切に行っている。

- Q 小学生の登下校時に転倒した際、水筒の斜め掛けにより内臓を損傷するなどの大けがが起きている。腹部は骨で守られていないために、大きな事故につながりやすい。どのように注意喚起しているか。



小学生の水筒の斜め掛けは危険
消費者庁HPより

- A 危険性があるので、改めて注意喚起していく。
- Q 水筒の中身について校長会で情報共有しているか。
- A 各学校の状況を校長にフィードバックする。
- Q プール授業での各小学校の指定水着の詳細は。
- A 統一して指定している水着はない。各学校で運動に適しているもの、華美でないものを推奨している。ワンピース、セパレートタイプどちらも認めている。

- Q ラッシュガードや男女共用水着（ジェンダーレス水着）の使用許可は。
- A 特に基準はない。本人の申し出による。

カスタマーハラスメントから市職員を守るために

- Q 市役所でのカスタマーハラスメントの実態調査を。
- A 実態を把握するため、検討したい。

*すぐーる…市内の学校、家庭、地域をつなぐ連絡システム

部活不参加理由の把握が必要では

答／子どもの思いをしっかり把握したい

- Q 地域クラブ活動に不参加意向の子どもの状況把握は大事。その上で、学校部活動、地域クラブ活動をどう構想するか明確にする必要がある。「教育は目の前の子どもの姿から出発する」は教育の原点。現状、姿をきっちり把握する必要があるのでは。
- A 地域移行の内容を丁寧に伝えること、思いをしっかり把握することから始めたい。
- Q 今の小学生が望むクラブ、どんな風に成長していきたいのか意見を聴くことは、子どもの意見表明権として必要と思うが。
- A 最善の利益につながる部活動になる必要がある。その思い等改めて把握していきたい。
- Q 今の共有パソコンに入力する勤務時間把握は、客観的と言えない。全日本教職員組合の2022年度調査で「強要されているわけではないが、出勤記録の前に仕事をしたり、退勤記録の後に仕事をすることが多い」、「休日に出勤しても記録をつけないことが多い」が合わせて37%ある。どう考えるか。
- A そうならないように伝えてきたが、一人一台PCのログ管理も改めて検討したい。

人事院（人事委員会）勧告の実施について

- Q 会計年度任用職員の人勤による給与改定、期末勤勉手当の引き上げは、国の通達に照らしても、その役割、市民サービスの向上という点でも大きな道理がある。実施や意義について検討を求めたいが。
- A そういったところも今後検討したい。期末勤勉手当についても詰めていきたい。

勤務時間の把握に関する問題（複数回答可）

2022年度全日本教職員組合「勤務実態調査」から引用

勤務時間の把握に関して次のようなことがあるか	割合
管理職などから「時短ハラスメント」を受けたことがある	7.1%
「朝早く来ても出勤と記録しないように」、または「遅くまで残る時は退勤記録をつけてから仕事をするように」などと言われたことがある	1.3%
「土日に出勤しても出勤の記録をつけないように」と言われたことがある	3.3%
強要されているわけではないが、出勤記録をつける前に仕事をしたり、退勤記録をつけたあとに仕事をしたりすることが多い	10.7%
強要されているわけではないが、土日に出勤しても出勤記録をつけないことが多い	26.3%
上記のようなことは特にない	61.5%
無回答	2.3%
合計	



日本共産党いなべ市議団
きぬ がさ たみ こ
衣 笠 民 子

健康保険証廃止でどうなる

答／申請なしで資格確認書を交付

Q 今年度の国民健康保険証、従来との違いは。

A 有効期限が従来の9月末日ではなく令和7年7月末日。

Q マイナンバーカードの健康保険証利用登録は、カードを見ればわかるのか。

A わからない。

Q マイナ保険証を持っている人には資格確認書が届かず、期限が切れて医療を受けられないことはないか。

A 保険証の有効期限切れ後、マイナ保険証を持つ全員に資格情報のお知らせを交付。国の基本はマイナ保険証。その半面で資格確認書の切れ間ない交付を掲げ、継続して医療は受けられる。

Q マイナ保険証利用登録解除が令和6年10月から開始と報道。どうなっているか。

A 解除希望は加入する医療保険に申請が必要。

生理用品の問題は女性の人権問題

Q 中学校女子トイレに生理用品が設置された。「自分で用意するのが基本。困ったときに利用を」と指導しているのか。

A 生理周期に気を付けたり、体調に合わせて準備できるようになって欲しい。生理に関する相談を受けることは困り感を把握できる機会。

ただし忘れた時や足りない時、突然生理になった時、家庭で準備してもらいにくい生徒には大切なサポート。生徒の安心感であることは間違いない。

Q 必要な人が必要な時に遠慮なく使えることは人権保障では。

A トイレトペーパーも当たり前ととらえず、自分が準備すべきものを置いてもらい感謝できる人づくり、まちづくり、人権意識の向上を目指したい。



無会派
にし い ま り こ
西 井 真 理 子

グリーンツーリズム事業 今後は

答／地域課題を解決しながら取り組む

Q グリーンツーリズム事業（平成27年度～平成31年度）が終わっているが、地域の課題をどう感じるか。

A 課題を解消できたとは言い難い。

Q モデル地区の課題を聞く機会はあるか。

A 事業は終了しているので特別にはないが、今後の事業では地域と協議したい。

Q 住宅を建てやすいという藤原の特性を活かして移住促進のための提案は可能か。

A 価値創造事業で紹介していくコンテンツに組み込んでいくことは可能。

Q グリーンツーリズム推進事業の目的は、地域課題を解消すること。GCIが主体になることで事業の目的はどうか。

A 残った地域課題の解決も含め考えていく。

市として市民が判断できる説明を

Q 10月から再度、国の新型コロナワクチン定期接種が始まる。ワクチンの安全性や副反応について、市のホームページなどで情報提供を行うべきではないか。

A 国から示され次第ホームページなどで行う。

Q 市民がしっかりと判断できる材料を、市は説明する責任があるのでは。

A 国の施策であるため、国の情報提供があったことについては公表したい。

議会改革レポート

いなべ市議会の取り組みが全国から注目されています！

令和6年5月に全国町村会館（東京都）で開催された「政策サイクル推進地方議会フォーラム」にて、いなべ市議会の議会改革について報告。次いで10月12日には「政策サイクル分科会」（東京都で開催）で事例発表を行いました。



令和6年10月12日 東京都にて事例発表

26議会の視察を受け入れ

近年、いなべ市の政策を含め、全国の議会からの視察が増えています。議会改革等、市議会の取り組みについての視察は、議長、副議長、議会運営委員長が中心に対応。市の政策の視察については、市の担当課に加え、議長、副議長が対応をしています。

議会改革の新たな取り組み (令和5年12月～令和6年10月現在)

令和5年12月定例会を前に議会人事が一新。以降、議会行動計画（令和5年11月策定）を基に「信頼され期待される議会」の実現に議会一丸となり邁進してきました。具体的に実施した事業は次のとおりです。

- 広聴広報委員会を新設し市民の意見を反映強化
- 議会をモニタリングする議会モニターを開始
- 議案の論点を深める議案勉強会（任意）
- 議案審査に市民の意見を反映
- 議会報告会を年1回から4回へ
- こどもたちへの主権者教育を拡充
- 市民団体・グループとの意見交換の場を新設
- 一般質問の新ルールを運用
- 総合計画特別委員会を設置
- 議会コンプライアンス研修会の実施

令和6年度分 視察受入議会 (令和6年10月1日現在、予定含む)

令和6年 5月 8日	兵庫県南あわじ市議会	議会運営委員会
令和6年 5月 9日	茨城県つくば市議会	議会運営委員会
令和6年 5月10日	北海道江別市議会	議会運営委員会
令和6年 5月15日	群馬県館林市議会	総務文教常任委員会
令和6年 5月28日	滋賀県甲賀市議会	広報広聴委員会 広聴部会
令和6年 5月29日	北海道旭川市議会	共産党議員 1名
令和6年 7月 2日	岡山県井原市議会	総務産業委員会
令和6年 7月11日	秋田県潟上市議会	社会厚生常任委員会
令和6年 7月17日	富山県南砺市議会	企業立地対策 特別委員会
令和6年 7月18日	兵庫県小野市議会	民生地域常任委員会
令和6年 7月24日	岐阜県飛騨市議会	産業常任委員会
令和6年 7月24日	山梨県甲州市議会	議会運営委員会
令和6年 7月30日	石川県白山市議会	議会運営委員会
令和6年 8月 6日	愛知県田原市議会	会派 自由民主党田原市議団
令和6年 9月30日	栃木県下野市議会	議会運営委員会
令和6年10月24日	千葉県佐倉市議会	建設常任委員会
令和6年10月25日	大阪府茨木市議会	会派 いばらき未来の会
令和6年10月30日	北海道留萌市議会	議会運営委員会
令和6年11月 5日	宮崎県西都市議会	産業建設委員会
令和6年11月 6日	鳥取県中部 町村議会 議長会	議長
令和6年11月12日	愛知県武豊町議会	議会
令和6年11月13日	山梨県山梨市議会	議会運営委員会
令和6年11月14日	山口県山口市議会	総務委員会
令和6年11月15日	神奈川県平塚市議会	議会運営委員会
令和6年11月19日	三重県名張市議会	総務企画委員会



視察対応

令和5年度決算

定例会のようす

一般質問

親子議会体験ツアーのようす

市民の声

夏休みの宿題廃止条例案

僅差で

否決!

親子議会体験ツアー

令和6年8月24日

議案1「給食の主食を、パンをやめてすべてご飯にする」条例案は、パンが値上がりしていることといなべ市のお米をたくさん食べてもらいたいとの提案理由でしたが、賛成3反対4で否決されました。

議案2「夏休みは自分のやりたい事を、おもいきりやってもらいたいので宿題を廃止しよう」との提案理由でしたが、僅差で否決されました。

暑い中、7組のみなさんが参加されました。議会の仕組みの説明を受けたあと、「議会棟見学」「一般質問」「議案の表決」を体験してもらいました。

参加されたみなさんいかがでしたか。



一般質問に4人が登壇

質問



市民の声・意見をどのように集めていますか？
議員のやりがい、大変なことは何ですか？
いなべ市の課題は何がありますか？

質問



8月8日に南海トラフ巨大地震への注意が必要だとして「巨大地震注意」が発表されましたが、いなべ市では今後起こりうる大規模災害に対してどのような対策を講じていますか。

質問



- ①議員になろうと思ったきっかけはなんですか？
- ②議員活動で1番大事に考えていることはなんですか？

質問



何を中心に話していますか？



最年少の質問者



最年長の質問者



参加者の感想

- 緊張したけどいい経験になった。
 - いなべ市の課題について知れた。これからもっと興味を持ちたい。
 - 楽しかったです。もっといい町になったらいいなと思います。
- などなど



ご協力ありがとうございました。



クイズの応募はがきに書き添えられた、議会・議会だよりなどに対するご意見や感想を紹介します。
紙面の都合上、すべてのお声を掲載できませんのでご了承ください。たくさんのお声をありがとうございました。

- 議会の内容や議員の活動がわかりやすく載っていて十分満足出来ます。今後もこの冊子だけでなく市民に情報を素早く提供して下さい。
63歳

- 頭の体操も入れて下さい。たとえばナンプレ等
64歳

- 去年は我が家も空き巣被害を受け近所でも空き巣被害があるようです。個人で防犯カメラ設置はまだまだ進んでいないので、地域で防犯カメラを設置して頂く事を強く要望します。個人で設置する場合の費用など補助があると嬉しいですね。
49歳

- 議員さんのお給料を少しでも削減して、いなべ市の子育て事業に少しでも充ててもらえることを望んでおります。
35歳

- 防災訓練についての答弁に具体性がなくて気になりました。

いなべ市はこれまで比較的災害が少ないところですが、地震や台風のリスクに対してはもちろん備えが必要です。

行政と自治会の連携が必要ですが、指名したらすぐにできるわけではありません。区長か区長が指名した人が防災についてのリーダーシップを取れなければなりません。

また防災についての研修を受ける必要がありますし、負荷の大きい仕事なので手当も必要となってきます。そのための予算化も考える必要があります。具体的に何をすべきか考えてほしいです。
65歳

- 様々な事項を思う時、私はなぜかドンドン北勢、大安方面の発展の大きさを感じてしまいます。員弁町には土地も少なく条件も満たされないのかな？

もう少し員弁町にもメインとなるような建築物が欲しいと思いますが。大勢の高齢者の方々も思ってみえます。
79歳

- よむ議会への意見ではありませんが、先日の南海トラフ地震に対しての注意喚起は、いなべ市民も、米、水、レトルト食品、トイレトーパー等、備蓄品の買いだめでどこのスーパーも棚が空っぽの状態でした。南海トラフは早かれ遅かれ、必ずやってきます。議会でもしっかりと、防災訓練をして、何が不便になるか、必要な物は何かを今、完璧に準備して欲しいと思います。中央ヶ丘自治会では、以前から防災訓練を毎年実施し、備蓄品は防災倉庫を建て、物資を揃えてあります。これだけしている自治会はないかと思います。市でも、早急に検討する時がきていると思います。
64歳

- 高齢者又は認知症に関して、今スポーツが盛んで健康維持が大事と思う。

(提案) グラウンドゴルフ施設の充実。員弁川と山田川の交流、芝や野原の拡大施設ほしい(県と協議要) グラウンド施設ほしい
80歳

- 一度議会を訪れた事があります。また、行きたいです。
62歳

クイズの解答

ご応募いただき、ありがとうございました。正解者の中から、当選者15名の抽選を厳正に行いました。当選者の発表は図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

正解

問1 新たに定住自立圏形成協定を結ぶ自治体は。…………… ②菟野町

問2 次回、対面で行う議会報告会は何月でしょうか。…………… 10月

問3 8月に行う予定の「親子〇〇体験ツアー」…………… 議会

応募いただいた「ハガキ」にご記入の個人情報については、目的以外に一切使用いたしません。

編集後記

10月を過ぎても、気温が30度を越える酷暑の夏でしたが、ふと気がつくと、彼岸花がちゃんと赤い花を咲かせていました。

さて、8月20日、津市で行われた議会広報研修会に参加しました。

我が「よむ議会」は、市民が参加する記事が少ないこと、そして文字が多いことを指摘されました。

これを踏まえて、これからも皆さまに読みやすく、親しみやすい紙面にしていきたいと思えます。

12月定例議会について(予定)

- ◆開会日……………11月27日(水)
- 一般質問……………12月 3日(火)
- ……………12月 4日(水)
- 総括質疑……………12月10日(火)
- 予算決算常任委員会……………12月10日(火)
- 総務経済常任委員会・分科会…12月11日(水)
- 都市教育民生常任委員会・分科会…12月12日(木)
- 予算決算常任委員会……………12月17日(火)
- ◆閉会日……………12月20日(金)

インターネット配信



中継配信 URL

http://inabe.gijiroku.com/g07_broadcasting.asp



録画配信 URL

http://inabe.gijiroku.com/g07_Video_Search.asp

録音放送

いなべFM(86.1MHz)で議会の録音放送を聴くことができます。

詳しくはいなべ市ホームページにてご確認ください。

議会の傍聴

市議会では本会議、委員会の開催日に傍聴席を開放しています。お気軽にお越しください。

受付場所：いなべ市役所議会棟2階

SNSの配信

市議会の情報を配信しています。



ご意見箱の設置

皆さまのご意見をお待ちしています。

設置場所 市役所1階(正面玄関付近)

議会棟1階(入口付近)

議会棟2階(傍聴席入口付近)

みんなの声カフェ

意見交換を希望される市民団体・グループを大募集



いなべ市議会 議会事務局

〒511-0498 三重県いなべ市北勢町阿下喜31番地

TEL 0594-86-7848 FAX 0594-86-7872

<https://www.city.inabe.mie.jp/gikai/>

令和6年11月1日発行 発行/いなべ市議会 編集/広聴広報委員会

